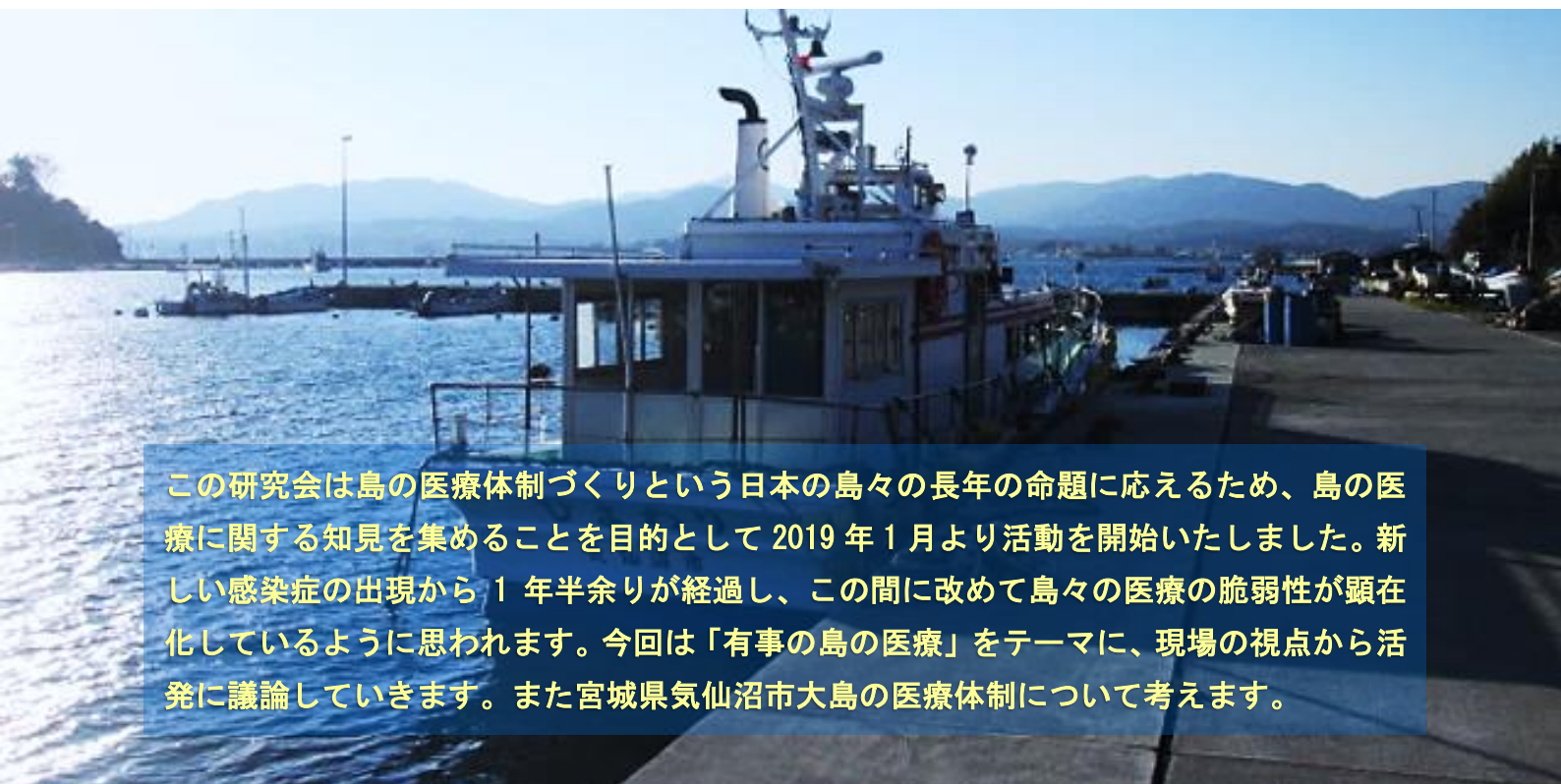


「第4回 島の医療を考える研究会」のご案内 **オンライン開催**



この研究会は島の医療体制づくりという日本の島々の長年の命題に応えるため、島の医療に関する知見を集めることを目的として2019年1月より活動を開始いたしました。新しい感染症の出現から1年半余りが経過し、この間に改めて島々の医療の脆弱性が顕在化しているように思われます。今回は「有事の島の医療」をテーマに、現場の視点から活発に議論していきます。また宮城県気仙沼市大島の医療体制について考えます。

写真：大島と対岸の気仙沼市を結んでいた連絡船「ひまわり」。急患も搬送していました。

■日時：2021年9月3日（金）14:30～16:30・19:00～20:00

■サテライト会場：東京都立大学 南大沢キャンパス

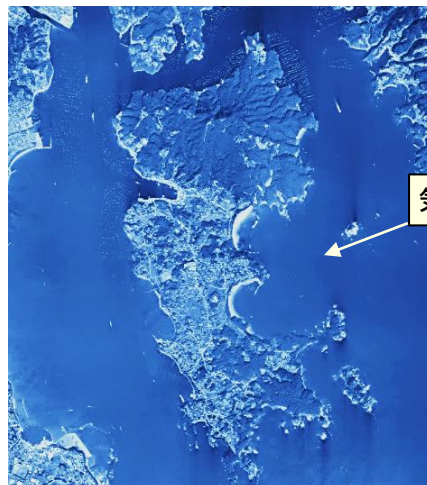
2号館 205室 プレミアムカレッジ・ラウンジ

■参加申込：参加費は会員・非会員ともに無料です。

下記担当までメールでお申し込みください。

akemi.maehata.sg@hosei.ac.jp 前畑

■zoomのURL：<https://zoom.us/j/97625221222>



気仙沼大島

国土地理院
空中写真(2001年)
より作成



プログラム

<司会>島の医療を考える研究会

第1部 有事の島の医療を考える 14:30～16:30

講師：東京都立広尾病院 内視鏡科部長

小山 茂先生

テーマ：「有事の島しょ医療」

※質疑応答あり。

第2部 気仙沼大島の医療体制 19:00～20:00

大島医院の森田良平先生より、日常の医療活動の様子について詳しくお話を伺います。

主催：日本島嶼学会 島の医療を考える研究会

共催：日本島嶼学会 若手研究者ネットワーク支部

後援：島嶼コミュニティ学会

島嶼産業研究会